

<別紙1>

第三者評価結果報告書

① 第三者評価機関名

株式会社フィールズ

② 施設・事業所情報

名称：グローバルキッズ子安駅前保育園	種別：認可保育所	
代表者氏名：酒井由美子	定員（利用人数）：60名 （利用人数：50名）	
所在地：〒221-0042 横浜市神奈川区浦島町4-5		
TEL：045-548-6823	ホームページ： https://www.gkids.co.jp/	
【施設・事業所の概要】		
開設年月日：2018年4月1日		
経営法人・設置主体（法人名等）：株式会社グローバルキッズ		
職員数	常勤職員：15名 非常勤職員：3名	
専門職員	園長：1名	保育士：11名
	栄養士：1名	調理師：2名
施設・設備の概要	保育室：6	トイレ：4ヶ所
	調理室：1ヶ所	事務室：1室
	職員休憩室：1	園庭：あり

③ 理念・基本方針

<企業理念>

「子ども達の未来のために」

<保育理念>

豊かに「生きる力」を育てる

<保育目標>

家庭的な雰囲気の中で育ち、笑顔あふれる素直な子ども

たくさんの人との関わりを通し、自分で考え行動できる子ども

④ 施設・事業所の特徴的な取組

園はみなとみらいに近く、アクセスも便利な都会の中心にありながら、落ち着いた雰囲気の地域にあります。活気あふれる子ども達の笑顔につつまれたあたたかい空間となっています。ここでは四季の変化を肌で感じ取れる経験や異年齢交流が積極的に行われています。お兄ちゃんお姉ちゃんが仲間と一緒に取り組む真剣な様子や小さなお友達に優しく声をかけてくれる姿からは憧れや安心を感じ、小さなお友達の無邪気な姿からは思いやりの心が育つなど共に学びあいながら、一緒に過ごす心地よさを感じています。外部講師による体操の時間では楽しみながら体づくりを、様々な行事ではお子様の成長を保護者の方と共によりこびあう場となっています。園と保護者が協力してお子様を見守っていくサポートのひとつとして、保護者の方の負担を減らすために毎日の荷物の準備などを減らすなども行っています。私たちは「チーム保育」で保育者皆がひとり一人のお子様を気にかけて、お子様が心も体も豊かに成長できるようお手伝いさせていただきます。

⑤第三者評価の受審状況

評価実施期間	令和5年5月9日（契約日）～ 令和6年2月14日（評価結果確定日）
受審回数（前回の受審時期）	1回（2020年度）

⑥総評

<p>◇特長や今後期待される点</p> <p>1)子どもの生活と遊びを豊かにする保育を行っています 天気の良い日は園庭や近隣の公園など、積極的に戸外に出ており、遊びの中で身体を進んで動かしています。戸外活動は社会的ルールを知り、身につける機会にもなっています。公園での自然探索のほか、園内でザリガニやカブトムシの飼育を通して生命の不思議、命の大切さについても触れています。敬老の日にはカードを作成し、地域の高齢者に届けています。社会体験のできる機会として図書館利用、消防署・警察署などの見学などを実施しています。クラスによっては廃材など、いろいろな素材を用意して、子どもが自由な発想で制作できるようにしています。</p> <p>2)子どもの食べる楽しみや意欲を引き出す工夫がされています 厨房見学やゴーヤの収穫、野菜スタンプ、旬の食材に触れる栽培（いんげん、ゴーヤ）、簡単なクッキング等、年齢に応じた食育活動をしています。発達に応じて旬の食材に触れたり、野菜の栽培をしたり、簡単なクッキングをしたりの活動からも、食べる楽しみや意欲へ繋げています。献立についても、こどもの日（こいのぼり春巻き）・七夕（星を散らしたそうめん）・クリスマス（ビュッフェ）等の行事には特別メニューで季節感を感じ、楽しく食事ができるように取り組んでいます。</p> <p>3)園長のリーダーシップとチーム保育が出来ています 園長は、組織の中で望まれる役割を担える人材の育成、経験の機会をつくり、それに必要な役割を高めることを目指しています。業務分担や行事担当を決め、任せることもしています。それらを踏まえ、毎年取り組むべき課題を明確にし、職員間で共有しながら計画的な改善を行っています。新型コロナウイルス感染症の感染拡大時は、職員のチーム保育の発揮をはじめ、保護者の協力を得て、細心の注意や最善策を見つけながら保育を進め、クラスター発生による休園はありませんでした。</p> <p>4)職員の学びによる保育実践の改善が期待されます これまでは毎月会議で振り返りを行っていましたが、今年度途中から、各クラスの振り返りシート（子どもたちの健康状態、保護者対応、クラスの様子、計画と準備について、来月の予定）の活用を始めています。この取組が、職員間の互いの学び合いや意識の向上、保育実践のさらなる改善につながることを望まれます。</p> <p>5)計画的な人材の確保が望まれます 年度途中での職員退職や休職があった場合、速やかに必要な人材の確保が難しい現状にあります。保育サービスの質を落とさないため、今後も法人と連携を図りながら、計画的な人材の確保を進めることが望まれます。</p>

⑦第三者評価結果に対する施設・事業所のコメント

<p>開園して6年目を迎え、2回目の受審となります。全職員が保育の実践についてふりかえりを行うことで、あらたな気づきを得る貴重な機会となりました。前回の課題であった地域とのつながりは、感染症の収まりとともに少しずつ深められてきていますが、引き続き取り組んでいきたい事柄です。また、今回ご評価いただき</p>

ました私達が大切にしている「豊かに生きる」ための「チーム保育」の重要性を改めて再認識し、今後さらに職員が協力し合い連携を深めることで子ども達がより毎日の生活を豊かに楽しめるように環境を整え、子ども達、保護者の方々も、そして職員も安心して過ごせるよう、より一層努力していきたいと思えます。
お忙しい中アンケートにご協力いただきました保護者の皆様、ご評価いただきました評価機関の皆様、心より感謝申し上げます。

- ⑧第三者評価結果
別紙2のとおり